

## 乳がん検診に行こう！

乳腺外科トピックス 2022年10月号 乳腺外科 三輪教子

コロナ下となって3年目になります。もはやwithコロナ生活が身につき、コロナ以前が思い出せないくらいです。さて、コロナ下でがん検診受検控えによって、進行がんで見つかる割合が増えたことが、昨年11月4日付で日本対がん協会から発表されました。がん関連3学会（日本癌学会、日本癌治療学会、日本臨床腫瘍学会）と国内486病院を対象に5つのがん（胃、大腸、肺、乳、子宮頸）の診断数などのアンケートからの報告でした（アンケートは2019年と2020年の実績について実施）。それによると全体として2020年のがん検診の受検者は前年よりも8154件（9.2%）少ない結果でした。乳がん検診は8.2%の減でした。検診受検者数のみでなく、対がん協会では、診断されたがんの進行期（いわゆるステージ）別の診断数も調べ、乳がんはIV期（他の臓器に転移がある進行乳がん）で見つかった方が、2020年には2019年と比べて77人（7.7%）も増えていました。検診受検者が減少して乳がんの診断総数が減ったにも関わらずです。つまり、がん検診控えや受診控えのために早期診断が遅れ、進行してからの診断数が増えたことを示しています。コロナ3年目ですが、当院での検診受検者数はコロナ以前には戻っておらず、おそらく今年11月の対がん協会の報告では検診受検者数はコロナ以前に戻っていないとの報告になるであろうと思われます。

みなさん、がん検診を受けましょう！乳がん検診を受けましょう！ひそかにしこりに気付いているのに病院に行くのをためらっておられる方、ぜひ1日も早い受診をお願いします。できる限りの早期発見早期治療が乳房と命を守ります。

当院は今年もジャパンマンモグラフィサンデーに参加しています。今年は10月16日（日）です。まだ受け付けております。日曜日ですので、待ち時間ほぼゼロ、非常に空いておりますのでソーシャルディスタンスもキープでき、安心して受けて頂けます。平日とおり女性陣で対応させていただきます。どうぞお早めにお申し込みください！お申し込みは市立西脇病院健診部直通電話0795-22-0173までお願いします。